

令和3年度 国立大隅青少年自然の家 教育事業 体験の風をおこそう ファミリーキャンプ⑥

- 1 趣 旨 自然体験・生活体験等を通して、家族の絆を深めるとともに、子どもの豊かな情操を養う。
- 2 期 日 令和4年3月12日（土）～13日（日）1泊2日
- 3 参加対象 キャンプ経験のある家族
- 4 募集定員 8家族32人程度
- 5 参加者 1家族4人（申し込み：2家族）
- 6 指導者 国立大隅青少年自然の家職員3人
- 7 日 程

3月12日（土）	3月13日（日）
14:00 受付	6:00 起床
15:00 出会いのつどい フリータイム 夕食など	朝食など 9:00 撤収
18:00 入浴（18:00～19:00）	10:00 アンケート記入・別れのつどい
22:00 消灯・就寝	解散

8 事業運営上の配慮

- 広報を従来の学校ヘチラシを均等に配布する広報から、家族やキャンパーが訪れる大隅半島（垂水市，鹿屋市，錦江町などを含む）や霧島市の公共施設やスーパーマーケット、商業施設に限定した。
- 今回はプログラムを設定せず、人工芝や草スキー、フライングディスクゴルフコースなど場所提供のみに留め、時間に縛られず、自由に過ごしてもらうことに配慮した。
- キャンプ時のマナーを認識させるペーパーを作成し、説明する時間を設けた。
- テント泊であること、寒さを考慮して、時期を2月から3月に変更して実施した。

9 参加者の感想

- スタッフの方がとても親切に対応してくれたので、助かりました。
- 施設の清掃がしっかりなされていて気持ちよく過ごせました。
- 本当に自由に過ごせました。ありがとうございました。
- 今回はキャンプがメインでしたが、施設などを子どもたちと利用したいです。
- 大隅半島は現在キャンプ場が混んでおり、予約がとりづらく、また、近隣であっても料金が高等の理由で候補から外すキャンプ場もあるため、今回の自然の家でのキャンプは大変魅力に感じた

10 成果

- 炊事場や浴場、トイレへのアクセスを考慮し、つどいの広場を会場に選んで実施した結果、負担なく実施できた。
- 時間にゆとりをもたせたため、参加者のテント設営状況に合わせていろいろ庵等の施設紹介をできた。
- 事業実施後、参加者がすぐに次回の申込みの相談をしてくれた。

